



# 宇野亜喜良展



# AQUIRAX

2010年9月18日[土]—11月3日[水]



会場＝刈谷市美術館 全館 開館時間＝午前9時→午後5時(入館は午後4時30分まで) 休館日＝月曜日(ただし9/20、10/11は開館)・祝日の翌日  
入場料＝一般800円(600円)・高大生600円(400円)・中学生以下は無料 ※( )内は前売及び20名以上の団体料金 ※身体障害者・精神障害者保健福祉・療育の各手帳所持者及び付き添いの方(1名)は入場無料。入館の際に手帳をご提示ください。主催＝刈谷市美術館 共催＝朝日新聞社 後援＝愛知県教育委員会



刈谷市美術館  
KARIYA CITY ART MUSEUM

宇野亜喜良展  
入場割引券

本券を美術館受付へお持ちください。  
本券1枚につき2名、当日料金から100円割引いたします。  
なお、他の割引との併用はできません。

宇野亜喜良展  
入場割引券

本券を美術館受付へお持ちください。  
本券1枚につき2名、当日料金から100円割引いたします。  
なお、他の割引との併用はできません。



# 宇野亜喜良展 AQUIRAX

戦後日本を代表するグラフィックデザイナーで、今なお精力的に活動し続ける宇野亜喜良(1934年-/名古屋市生まれ)。彼の繊細な描線から生まれる女性や少女たちは、耽美的で妖艶な雰囲気醸し出し、私たちの心に深く迫ります。

宇野亜喜良は、1950年代からカルピス食品工業などの企業広告や各種ポスター、絵本を手がけるようになり、鬼才のイラストレーターとして活躍ははじめます。1960年には亀倉雄策らが設立した日本デザインセンターに入社、1964年になると横尾忠則らとデザインスタジオを設立し、アニメーション映画、マックスファクターの新聞広告なども手がけ、さらに1968年からは寺山修司が主宰する演劇のポスターや舞台美術を担当するなど、一躍時代の寵児として幅広く活躍していきます。また、1990年代には展覧会のキュレーションや舞台の芸術監督を務め、2008年には絵本『悪魔のりんご』(舟崎克彦作、宇野亜喜良画)で第13回日本絵本賞を受賞するなど、近年も多彩な分野で活躍しています。

本展は、1950年代から現在まで長年取り組み続けている「本」のデザインやイラストレーションを中心に、これまでの仕事の全体像をご紹介します。絵本原画をはじめ、各種ポスター、雑誌・新聞の挿絵原画、アニメーション上映なども含めた約400点の展示を通じて、進化し続ける宇野亜喜良の過去から現在、そして未来までををご覧ください。



「ぼくはへいたろう」(こどものとも/文=小沢正、福音館書店) 原画 1994年



「マックスファクター 新聞広告」校正紙 1966年



「カルピス広告」原画 1955年頃



「新婦人」(1964年6月号 文化実業社) 表紙



人間を考えた人間の歴史—ダーウィン「週刊新潮」(著=寺山修司、新潮社) 原画 1971年



「ミニブックス」(山梨シルクセンター) ポスター 1967年



かくし絵どうわ 春の水族館「毎日新聞」(文=今江祥智) 原画 1983年

「渋谷・コケーン歌舞伎 桜姫」プレヒト幕原画 2005年(部分)

## 会期中のイベント

### I. AQUIRAX「ライブ・ペインティング」

9月18日[土] 10:30~12:00

- ◎会場: 刈谷市美術館 館内
- ◎鑑賞無料(高校生以上は要展覧会チケット)

展覧会オープン日に、宇野亜喜良のライブ・ペインティング(公開制作)をおこないます。アーティストの制作現場に立ち会える絶好の機会をお見逃しなく。

### II. アーティスト・トーク「自分を語る」

10月24日[日] 14:00~15:30(開場は13:30)

講師: 宇野亜喜良

- ◎会場: 刈谷市中央図書館(美術館隣)3階大会議室
- ◎定員: 200名(先着順) ◎聴講無料

これまでの制作活動やその作品、ご自身について語っていただきます。どんなお話が飛び出すでしょうか?

### III. ギャラリー・トーク

会期中の毎週木曜日 13:00~約40分

展覧会担当者による作品解説ツアーです。ご希望の方は、当日1階ロビーにお集まりください。◎聴講無料(高校生以上は要展覧会チケット)

### IV. 期間限定カフェ

10月23日[土]・24日[日] 11:00~15:00

お飲み物とお菓子を楽しんでいただく、期間限定カフェ(有料)を開催します。展覧会をご堪能いただいた後、くつろぎの時間をお過ごしください。

◎直接会場(茶室・佐喜知庵/美術館隣)にお越しください。

◎開催日のお呈茶(抹茶)は休みとなります。

入場料	一般	高大生	中学生以下
当日	800円	600円	無料
前売・団体	600円	400円	

前売券は、刈谷市美術館、チケットぴあ(Pコード:764-305)の取扱いのあるコンビニ等で9月17日(金)まで販売。※身体障害者、精神障害者保健福祉、療育の各手帳所持者及び付き添いの方(1名)は入場無料。入館の際に手帳をご提示ください。



[交通のご案内]

- 電車 JR・名鉄三河線「刈谷駅」下車、南口から徒歩約10分
- 刈谷駅はJR「名古屋駅」から快速で約15分
- 車 名古屋方面より: 国道23号(知立バイパス)
- 「一ツ木IC」から約5km ※駐車場あり(無料60台)

## 刈谷市美術館

KARIYA CITY ART MUSEUM

[右のQRコードから美術館モバイルサイトに簡単アクセス]

〒448-0852 愛知県刈谷市住吉町4丁目5番地

TEL:0566-23-1636 FAX:0566-26-0511

http://www.city.kariya.lg.jp/museum/

